昭和四八年八月十四日
前田一男

原子力について
(1) 原子力平和利用を急迫に推進して来たが、此処に至って世界的な資源エネルギー問題
伴う利害問題等を初期的にも、これを超えて世界的協力に乱れ出せる実現の観点から
研究開発利用を強力にすすめる政策的

\[
\text{注} \quad \text{上記同様の助成を続ける事とし}
\]

比の際政治的な観点を比較的近づくことで
考案に基づき段階的に進め、研究開発利用とエネルギー源確保の観点から研究開発利用に必要な政治的啓発を進め、広く利用の推進は順調に進んでいる。

この際政治的な重点を比較的近くにある安全環境確保に置き、迅速な判断と施策の展開が必要である。